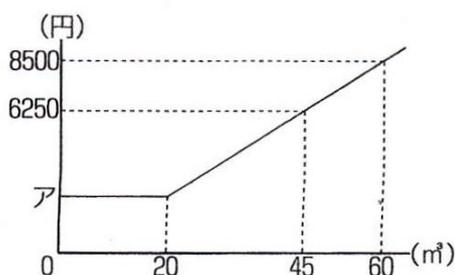
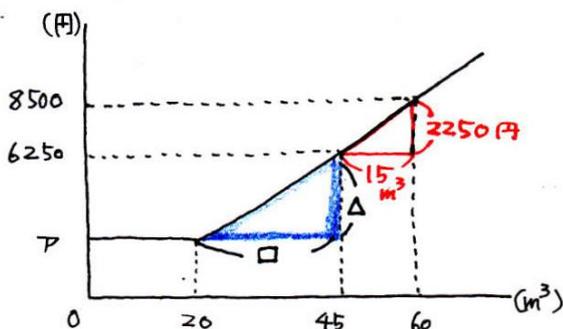


ある町の水道料金は、使用量が20 m³までは同じ料金ですが、20 m³をこえると一定の割合で料金がかかります。右のグラフは、水の使用量と料金の関係を表したものです。これについて、次の問いに答えなさい。



- (1) グラフのアの値はいくらですか。
- (2) 料金がちょうど10000円であったとすると、水の使用量は何m³ですか。

(1) 20 m³をこえたときの1 m³あたりの料金を出します。



$$60 - 45 = 15 \text{ (m}^3\text{)}$$

$$8500 - 6250 = 2250 \text{ (円)}$$

1 m³あたりの値段は

$$2250 \div 15 = 150 \text{ (円)}$$

$$\square \text{ は } 45 - 20 = 25 \text{ (m}^3\text{)}$$

△は25 m³の値段です。

$$150 \times 25 = 3750 \text{ (円)}$$

したがって ア は

$$6250 - 3750 = 2500$$

2500

(2) まず基本料金の2500円を引いてしまいます。

$$10000 - 2500 = 7500 \text{ (円)}$$

↑
この分は1 m³あたり150円です。

$$7500 \div 150 = 50 \text{ (m}^3\text{)}$$

20 m³が基本料金ですから使用量は

$$20 + 50 = 70 \text{ (m}^3\text{)}$$

70 m³